



# 育てた農産物 買ってネ

## 亀岡・西別院小 27日、京大見本市参加

亀岡市の西別院小は27日、京大で催される起業教育の実践見本市「ユース・エンタープライズ トレードフェア」に初めて参加す

京都大での「トレードフェア」出店に向け、準備を進める児童ら  
(亀岡市・西別院小)

豊かな自然に育まされた地で児童が地域の人たちと育てた農産物などを販売する。文部科学省の起業教育体験推進事業に取り組む同小は、京都市中京区のNPO法人「アントレプレナーシップ開発センター」と連携した体験授業を進めて

いる。学校農園で育てたキノヒカリの新米やトウモロコシを天日に干したポップコーン、竹林から素材を切り出した竹炭などを販売する。児童は袋詰めや計量作業にいそしんでいる。中山間部に位置する

同小は全校22人で、木村正己美校長は「ふだんは顔なじみの地域の人たちに温かく見守られているが、初対面の大勢の前でアピールする表現力を学んでほしい」と話している。

フェアは27日午前10時〜午後5時、京大国際交流ホールで。京都内外の小学校や大学などが30ブースを設ける。

(秋元太一)